

科目名 Subject	ゼミナールⅡ Seminar Ⅱ		教員名	ゼミ担当	
開講年次	2	開講時期	前期	単位	1単位
必修／選択	必修	授業形態	演習	時間	30時間
実践的教育	×				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	○	◎	◎	◎	◎
科目の概要	ゼミナールⅠを踏まえ、学生それぞれが目指す将来像を具現化するための具体的な支援等を行います。就職を目指す学生にとっては、それぞれの学生の履歴書やエントリーシート作成の支援、面接技法の支援等を行います。				
授業の目標	自己の進路実現に必要な事項を知る。 具体的な就職活動、進学活動に必要な事項を知り、実践できる。 就職先でのマナーを学ぶことによって幅広い年代への顧客対応力をつけ実践できる。				
時間外学習 (予習・復習)	次回の授業で学ぶ内容を調べノートやレポートを作成する。なお、各回の予習や復習には概ね60分～90分程度行い、定着させておくこと。				
教科書・教材	教科書	本学ゼミテキスト			
	教材	本学ゼミテキスト			
	使用設備・備品	業界研究用PC他			
	参考文献	2015年度版 履歴書・エントリーシート 森 吉弘著書			
評価方法	平常点20%、レポート80% (提出物等含む)				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。				
履修上の注意	なし				
本科履修と関連する資格	資格名	なし			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第1回	15回の内容を把握し、その意味を理解する、就活の流れを確認する	オリエンテーション、春休みの成果を踏まえた就職活動の話全体に発表する。	就職活動を具体的に何をすべきかを確認する
第2回	面接対策①（個人面接対策）	模擬面接を行うことで自分の良いところ悪いところを知り改善できる。	面接練習を行うために自己PRをいえるようにしておく（個人）
第3回	面接対策②（グループ面接対策）	グループディスカッションのポイントを知り実践できる。	面接練習を行うために他者の意見を聞き、自分の意見もいえるようにしておく（集団）
第4回	面接対策③（模擬面接）	模擬面接を行うことで自分の良いところ悪いところを知り改善できる。	前回までの反省点を書き出し、改善案を考えて実行する。
第5回	一般常識（漢字）について学ぶ	社会に出て恥ずかしくない一般常識（初級～中級）を学び幅広い年代への顧客対応ができる。	出来なかった漢字を復習する
第6回	一般常識（電話）について学ぶ	正しい敬語の使い方を学び幅広い年代への顧客対応ができる。	教科書を参考に電話のかけかたを書き出してみる
第7回	一般常識（所作）について学ぶ	各企業、サロンに見合った身だしなみを研究し学び正しい服装を選択できる。	就職活動のマナーを知る
第8回	一般常識（敬語）について学ぶ	社会に出て恥ずかしくない一般常識（敬語、尊敬語、謙譲語）を学び、実践できる。	敬語、尊敬語、謙譲語の違い、例文を1000字でまとめる。
第9回	一般常識（尊敬語）について学ぶ	一般常識（敬語、尊敬語、謙譲語）を学び幅広い年代への顧客対応ができる。	敬語、尊敬語、謙譲語の違い、例文を1000字でまとめる。
第10回	一般常識（謙譲語）について学ぶ	一般常識（敬語、尊敬語、謙譲語）を学び幅広い年代への顧客対応ができる。	敬語、尊敬語、謙譲語の違い、例文を1000字でまとめる。
第11回	良い接客について学ぶ	良い接客についての具体例のレポートを作成し発表することで様々な顧客への対応ができる。	自分が今まで経験した接客をレポートとしてまとめる。
第12回	悪い接客の改善策について学ぶ	悪い接客についての具体例のレポートを作成し発表することで様々な顧客への対応ができる。	自分が今まで経験した接客をレポートとしてまとめる。
第13回	顧客満足について学ぶ	顧客満足度とはなにかを具体例から学ぶことで様々な年代、カテゴリーのお客様への対応ができる。	自分が今まで経験した接客をレポートとしてまとめる。
第14回	接客についての発表を行う	他者の発表をもとに共通項を探り幅広い年代、カテゴリーの顧客対応ができる。	自分が今まで経験した接客を全体で発表する。
第15回	将来の人生設計について学ぶ	実社会で活躍している女性の人生から自分の未来を考え、今後の目標を書き出すことができる。	外部講師セミナーの講義を受け、レポートとしてまとめる。